

平成 31 年 1 月 25 日

流山市立江戸川台小学校
校長 矢内 智子

平成30年度学校評価調査の結果について

このことについて、以下のようにまとめましたので、お知らせいたします。
なお、数値は、「とてもそう思う」と「そう思う」の合計の数値の平均となっています。

1 学校について

番号	項目	保護者		教職員	
		昨年度	今年度	昨年度	今年度
1	学校は、明確に目標を立てて指導しているか。	3.20	3.17	3.79	3.73
2	学校行事や活動は、児童にとって充実しているか。	3.36	3.39	3.72	3.79
3	学校の施設設備は整えられ、清潔な教育環境になっているか。	2.62	2.63	2.83	2.70

2 職員について

番号	項目	保護者		教職員	
		昨年度	今年度	昨年度	今年度
1	教職員は、児童の学習・生徒指導に熱心に取り組んでいるか。	3.29	3.24	3.55	3.58
2	教職員は、わかりやすい授業作りに努めているか。	3.27	3.20	3.48	3.39
3	教職員は、保護者や地域の方々の相談や悩みごとなどに適切に応じているか。	3.16	3.13	3.55	3.45
4	学校は、児童一人ひとりの特性に応じた配慮や支援をしていると思いますか。	2.95	2.98	3.55	3.45

3 地域・家庭との連携について

番号	項目	保護者		教職員	
		昨年度	今年度	昨年度	今年度
1	学校は地域・家庭への連絡や情報提供を積極的に行っているか。	3.21	3.26	3.69	3.73
2	学校教育活動に、地域の環境や人材が活かされているか。	3.09	3.19	3.59	3.64
3	学校は、地域家庭と連携し、地域や家庭を大切にしたい運営をしているか。	3.16	3.20	3.62	3.73

4 児童について

番号	項目	保護者		教職員	
		昨年度	今年度	昨年度	今年度
1	児童は、明るく健康な小学校生活を送っているか。	3.35	3.34	3.59	3.67
2	児童は自ら学習に取り組んでいるか。	3.14	2.99	3.31	3.15
3	児童は学校や地域でマナーやルールを守っているか。	3.08	3.07	3.03	3.06

【学校評価への考察】

- 調査の結果から、ほとんどの項目は昨年同様のポイントでしたが、各項目ごとに検証し、今後の学校教育目標達成に向け、教職員一丸となって取り組んでいきます。ご協力ありがとうございました。これからも家庭や地域に開かれた教育活動を進めてまいります。

- 項目1-3については、今年度も重要課題の一つとして取り組んでおります。教室や体育館の蛍光灯をLED化しました。また、屋上や屋根の防水工事を行い、図書室・給食室の雨漏りが改善されました。夏季休業中にはすべてのトイレの床・便器・配管の隅々を清掃しました。しかし、窓枠サッシのゴムや教室床の老朽化に伴う交換・張り替えは今後も継続して行う必要があります。トイレの全面的な改修を市に引き続き要望していくとともに、古い設備なりに清潔に使用できるように取り組んでいきます。
- 項目2-2, 3は、どちらの項目も保護者・教師とも評価が低くなっています。今回の結果を真摯に受けとめ、子どもたちの自主性を引き出す授業づくり、全職員が笑顔と丁寧な対応で相談しやすい温かな雰囲気づくりに努めます。さらに、職員間の連携を強化し、経験の浅い職員の相談・支援体制を図っていきます。
- 項目3-1, 2, 3は、昨年度と比べ、どの項目も上昇しました。これは、各自治会や福祉協議会の協力による地域行事への積極的な参加や福祉体験、また、学校地域支援コーディネーターを窓口にも、地域と保護者、地域ボランティアなど学校との関わりがより親密になり、連携が多く図られた成果ではないかと思えます。
- 項目4-2については、保護者・教職員ともに他の項目に比べて評価が低くなっています。子どもたちは落ち着いて真面目に授業に参加していますが、授業態度としては受け身の学習態度になってしまいがちとも言えます。項目2-2にも関連しますが、教職員も今以上に研修に励み、子どもたちの知的好奇心を引き出し、自主的な学習態度・学習習慣を形成していくよう努力していきます。